

野草、キノコ、微小藻類は「くすり」の種

キーワード 野草、キノコ、微小藻類



■ 研究概要

渦鞭毛藻の一種である褐虫藻はタコクラゲやサンゴ等と共生している事が分かっているが、その生態は不明な事が多く、褐虫藻の単離や培養は難しく、効率の良い方法は未だに確立されていないが、野草やキノコと同じ様に、抗新型コロナウイルス剤に発展できるリード化合物が含まれている事が期待されている。そこで、褐虫藻、野草、キノコなどから化合物を抽出し、化学構造と生理活性の相関関係を調べることで、人類に有用な抗ウイルス活性があるかどうかを調べる事が重要になってくる。また、雑草を枯らす活性があったり、作物の成長を促す活性があれば、作物生産に大いに寄与出来る事になる。当研究室ではこのような目的のために、日々研究を行っている。



田や畑の雑草を無くす、作物の収量を増やす、健康維持、病気を治すなどが期待！

■ どのような共同研究・連携に結びつけられるか？

- ・抗ウイルス剤等の医薬品開発。
- ・除草剤等の植物成長調節活性剤の開発。
- ・作物の収量を増やす。

村山 哲也 教授 MURAYAMA, Tetsuya

専門分野：天然物有機化学

E-mail : mtetsuya@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

